

たわわ



NPO 法人地域で生きる障害者を支える会通信

発行 2011年10月16日

117号

NPO 法人

「地域で生きる障害者を支える会」

住所：横浜市港北区下田町6-31-8

活動ホーム「しもだ」内

TEL 045-562-3600

FAX 045-562-5991

小規模のよさは そのままに活動ホーム連結・連合

グループホーム支援にも期待！

春の大震災以来、被災地の障害者を支援するチャリティーコンサート、「たわわ増刊号⑥」の出版、写真展、報告・・・暑い夏と、忙しかったここ数ヶ月の活動を経て、いつしか爽やかな秋となりました。

間もなく、秋まつりのガレージセールが予定されています。都合でしばらく通信の間が空いてしまいましたことをお詫びいたします。

* * *

◇いよいよ「NPO 法人げんき」が発売！

デイサービスの場 障害者地域活動ホーム「しもだ」は、同じ港北区内の「ともだちの丘」、鶴見区の「もとみや」と共に、3館が連結・連合し、運営母体を NPO 法人「げんき」のもとで一体化しました。

10月1日から、新体制で事業が始まっています。

事業の内容はこれまでと変わらず、それぞれ運営委員会を持ち、デイサービスや地域生活支援、地域交流事業なども継続して行い、よりパワーアップします。

一つの法人の中で事業を行う事で、会計や事務、社会保険労務士によるアドバイスなど、共通した問題に対してより専門的に統括していくことで、現場の各活動ホームでは本来の障害者支援にいつそう専念できるようになります。

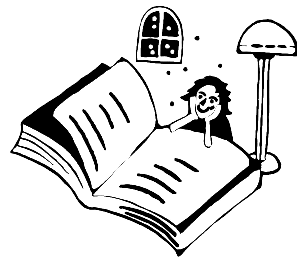
3つの活動ホームはそれぞれに、立ち上げから今までの足跡も、地域とのかかわり方も、活動の内容も違い、メンバーに合わせてカラーも違っていています。これまでの努力の上で築かれてきた良さや特徴は生かしながら、さらに、お互いに影響しあいながら新しい一歩を踏み出す事で、更なる成長があるものと期待しています。

* * *

障害者地域活動ホームは横浜市が誇る横浜市独自の制度です。

もともと、地域の福祉活動の拠点として、幼児の活動から障害者とその家族の暮らしを支える場として、また地域の人たちとの交流の場としての大きな役割を担ってきました。

ケアなどの生活支援事業、その他重度加算などは横浜市から補助金が出されています。



また、建物も古くなれば、修繕や建て替えの必要が出てきます。

しかし、いまだたくさんの福祉事業所が生まれ活動する中で、地域活動ホームはこれまで担ってきた役割以上に、地域の中になくてはならない所としてしっかりした活動を展開してゆかねば、税金で支える市民の納得を得る事はできません。

それには、体力をつけ、専門性を持った合理的な経営も整備しなければなりませんし、人材も生かし、育てても行かねばなりません。あらためてこれまでの小規模の持つ弱点を克服して行かねばならないのです。

個々にあわせてきめ細かく支援できる小規模のよさを保つために、それぞれの活動と独自性は生かしながら、3館で連結・連合して行こうと言うものです。

そして、もっとも弱い存在である「グループホームへの支援」も大切な任務の一つであります。

＝ 箏曲 花陽の会＝主催

東日本大震災・被災障がい者
支援チャリティー演奏会開催され
る

10月14日横浜ラポールシアター(港北

学習会のお知らせ

—— 安心ノートを考える ——

障害のあるわが子のことを、理解してもらうために、何を、どのように記録しておけばよいのか...

引継書「将来のためのあんしんノート」を作成された三人会の皆様にお話を伺い、懇談会をいたします。

記

日時：2011年11月14日(月)

午前10時30分～

会場：活動ホームしもだ

講師：NPO法人げんき理事

(活動ホームもとみや)

岡本美知子さん



区)で、箏、尺八、による演奏「新ざらし」や、声楽と箏・尺八による「厳島図会」そして、しんよこ

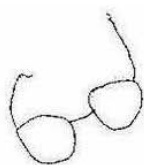
ール、横浜グリークラブとのコラボレーションなど、たくさんのお出演者による、被災地障害者への支援の思いを繋ぎ、すばらしいひとときとなりました。

収益金は、横浜TEAM3を通じ、被災地の障害者支援のために使われます。

*代表の三上園東巳(文子)さんは、たびたびチャリティー演奏会をされている。(当会会員)



めがねの声



◆LIVE トーク' 11 に参加して...

横浜障害者自立センターが企画している、障害当事者と福祉関係の人たちが話し合う会が毎月1回あります。1回目は、新幹線に乗れない車イスのことや、バリアフリーの事などをいろいろお話しました。

* * *

高齢者の使っているシニアカーなどと言われるハンドルの付いた電動車いすがあります。この車イスは新幹線や電車に乗れません。

JRでは、「バイクと同じだから、乗り物は電車には乗れないのだから・・・」とっているそうです。いろいろ交渉して、障害者はあらかじめ車イスにシールをつければよいと言う事になったそうですが、よく見えなかったり、シールを持っていない人や、外国から来た人などは乗れないでトラブルになったりしています。

私は、このバイク型の電動車いすには、懐かしい思い出があります。初めて電動車いすを使おうと思ったとき、大塚さんが持っていたのを貸していただいて、学校で乗ってみました。でも、私は手が不自由ですし、身体も小さいのでとても使いにくくて、だめでした。それで、手元にあるジョイスティックで動かす、今の車椅子を練習する事にしました。私には合いませんでしたが、バイク型がよい人もいるし、今は、いろいろな車イスがあつて、「障害者たちもいろいろと選ぶようになったな...」と思いました。

エレベーターの話や、外のトイレの事なども話しました。私も困って前にも書いたと思いますが、写真を見たりしてみんなで話すと盛り上がり大笑いでした。

私はいつも書きますが、健常者も障害者たちも同じ人間ですから、電車でも、出掛ける事でも、普通に出来たらいいと思うのです。

* * *

勉強会に参加すると、見えないことが見えて面白いし、参加してよかったです。

6月7月は、大震災の話でした。障害者たちが無事なのかどうか姿も見えにくいし、このような災害になるとやはり、障害者にはとても厳しい。私は、普段からよくわかっていてくれる人や、見守っていてくれる人がとても大切だとおもいます。

(大原友子)

ご入会 ご継続 ありがとうございます。

【会 員】 阿部八重子

[敬称略]

【賛助会員】

吉田 隆 桜井 徹 阿部太二 岩崎信行 岩崎ふさ子 下野一夫 下野節子
下野正夫 下野芳子 満 治 進 満 治 敏子 楠戸滋夫 楠戸エミ

【ご寄付】 富岡 元道様、 写真展募金箱 (1580 円) * 温かいご支援ありがとうございます。

今月のよつばホーム

よつばホーム

連日厳しい暑さが続いています、いかがお過ごしでしょうか。

7/22（金）花岡さんの個別外出でした。

みなとみらいホールで開催された『日本フィル 夏休みコンサート』を聴きに行ってきました♪

コンサート前日、前々日と台風の影響でずっと雨模様でしたが、外出当日は見事に晴れました！

朝の目覚めはいつも良い花岡さんですが、この日はいつも以上に気持ちよく目覚めた様です♪ 朝から“わくわく“が止まりません♪「今日は日フィル行くんだあ♪」とヘルパーさんに話をしたりと楽しみな様子。

「カバン持ったし、お財布持ったし、お薬持ったし、準備万端だよね〜！」と何度も確認します♪

そんなこんなでバタバタすることなく？無事出発しました。

綱島でもだの職員さんと合流し、その日を満喫した様です。

帰宅後はいつも以上のスマイルでスタッフにコンサートの話をしてくれました♪



第2 よつばホーム

花岡さんの外出と同じ日、友子さんはパシフィコ横浜で開催された『ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2011』に参加しました。

活動ホームしもだのブースで、よつばホーム代表で“売り子さん”をしました☆

約20年振りに再会した友達と話しに花を咲かせたり、しっかりと営業活動をしてブースを盛り上げてくれました！

帰宅後は、阿部さんの誕生日会もあって、今日一日あった出来事を話してくれました♪ 充実した日を過ごしました。

* * *

7/23は阿部氏の45回目のBirthday！（誕生日会は7/22）

帰宅してから、みんなに「誕生日おめでとう！」と声をかけられ照れ笑い。大好きな甘いアイスクーキと、最近気になる美女？2人に囲まれて、やっぱり照れくさそう。

「俺あ、いい男だろ？」と他の男性スタッフに自慢気！

たくさんの友達に囲まれて本当に嬉しそうだったね！

お父さん、お母さん、えみちゃんもおめでとう！

家族の温かい気持ちの中で育った阿部さん！ GHでも家族のこと、友達たちのことを思いながらも、自分のペースでいい

年とっていこうネ！ お互いに！Your Old Friend（た）

